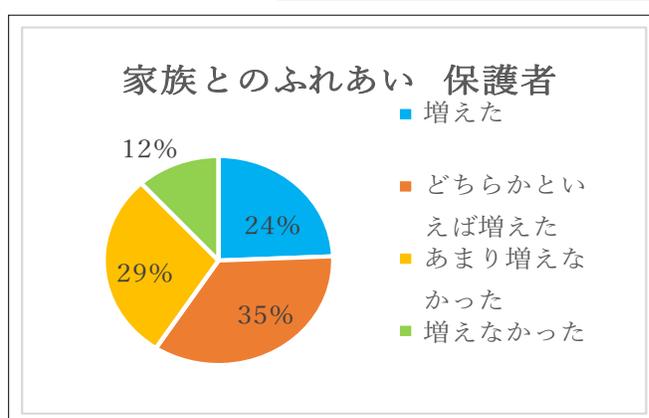
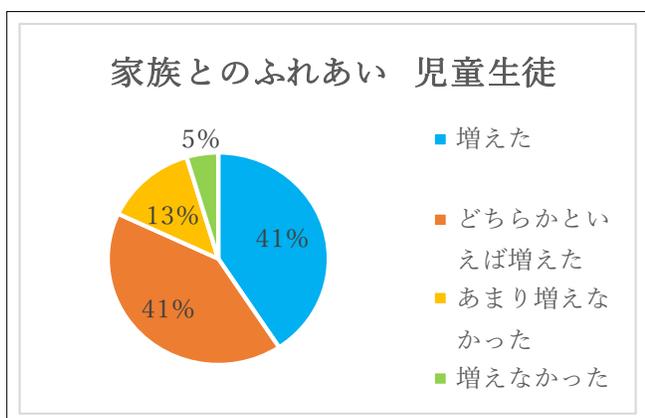


令和3年度 羽島郡二町キッズウィークについて アンケートの結果をお知らせします

【保護者の皆様へ】

羽島郡二町教育委員会では、10月2日から10日まで「キッズウィーク（秋季休業日）」を実施しました。家族とのふれあいや地域との関わりが少しでも増えることを願って実施しましたが、その状況を把握するため、郡内すべての小学校6年生・中学校2年生とその保護者にアンケートをとりました。その結果をお知らせします。いただいた回答は今後の参考にさせていただきます。（小中学生 604 名、保護者 698 名から回答がありました。ご協力ありがとうございました。）

【質問1】キッズウィーク中、家族とふれあう時間は増えましたか。 **家族とのふれあい**



児童生徒の82%（小84%・中80%）、保護者の59%（小62%・中56%）が、「家族とのふれあい」が普段より増えたと回答しています。主な家族とのふれあいは、次のとおりです（複数回答あり）。

小学6年生 手伝い(35%) 料理(34%) 遊び(34%) ゲーム(34%) 運動(24%)

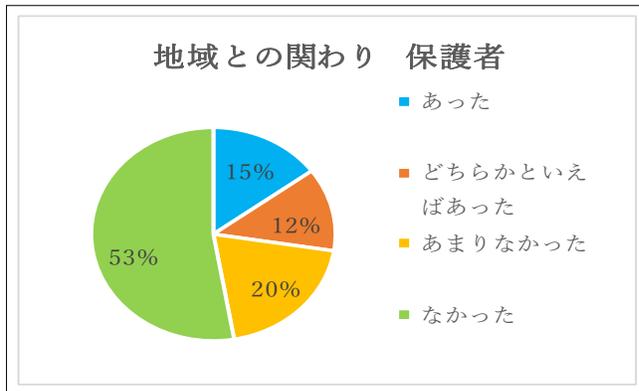
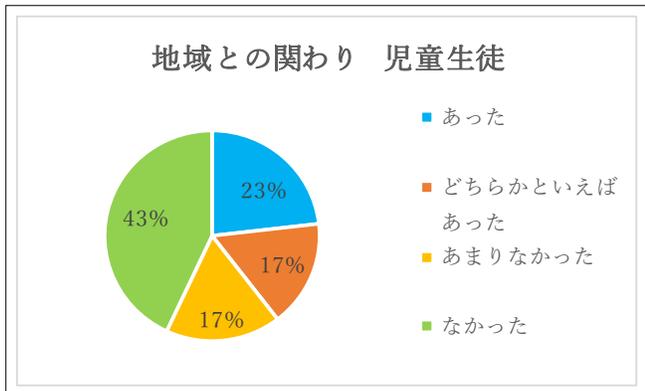
中学2年生 手伝い(41%) 運動(32%) ゲーム(30%) 遊び(29%) 料理(20%)

保護者(小) 遊び(46%) 料理(37%) 手伝い(34%) 運動(21%) 掃除(16%)

保護者(中) 遊び(36%) 手伝い(30%) 料理(28%) 運動(28%) ゲーム(15%)

多くの子供たちが手伝いや料理をしました。家族の一員としての取組がうかがわれます。また、家族で遊んだり（ゲームを含む）、運動したりして過ごした家庭も多かったようです。

【質問2】キッズウイーク中、地域と関わる機会がありましたか。 **地域との関わり**

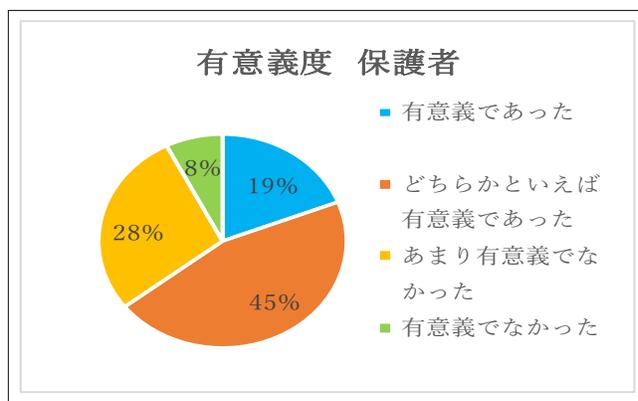
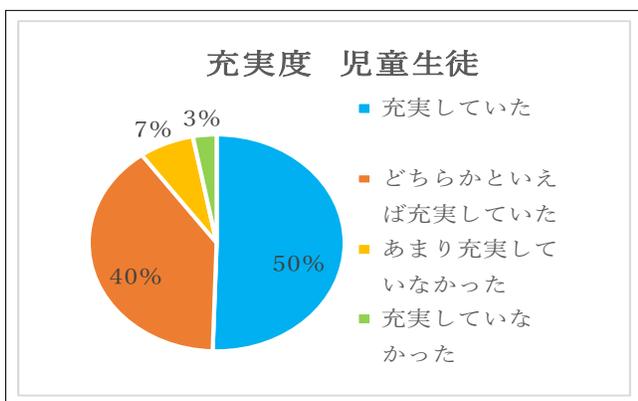


児童生徒の40%（小31%・中52%）、保護者の27%（小22%・中35%）が、「地域と関わる機会」が普段よりあったと回答しています。主な地域との関わりは、次のとおりです（複数回答あり）。

- 小学6年生 ウォーキング(21%) スポーツ少年団(21%) ボランティア(5%)
- 中学2年生 部活動(56%) クラブ活動(26%) ウォーキング(16%)
- 保護者(小) スポーツ少年団(26%) ウォーキング(15%) 公民館講座(11%)
- 保護者(中) 部活動(69%) クラブ活動(37%) ウォーキング(12%)

今年度は、感染症対策により、地域と関わる機会は少なかったです。その中で、部活動やスポーツ少年団で地域の仲間と活動することが多かったようです。ウォーキングやボランティア、公民館講座への参加など、自分から地域に出かける子供たちもいました。

【質問3】キッズウイークは充実していましたか。有意義でしたか。 **充実度・有意義度**



児童生徒の90%（小92%・中87%）が充実していた、保護者の64%（小65%・中62%）が有意義であったと回答しています。児童生徒の回答より、頑張ったことの一部を紹介します。

- ・料理や掃除など、お母さんが仕事でいない時に積極的にできたから、すごく充実した休みだった。(小)
- ・自分からお手伝いをしたりゲームなどをしたりして、家族とふれあうことができるようにした。(小)
- ・留守番中、お母さんの代わりに、妹と一緒に掃除や洗濯ものたたみ、洗い物を頑張った。(小)
- ・大好きなケーキを作ったり、読みたかった本を何冊か読んだりした。(小)
- ・好きなことをできて楽しかった。3日で終わってしまったけど、毎朝ランニングをして頑張った。(小)
- ・地域散策をして新しい場所が分かったから。(小) ・家族で公園に行って体を動かした。(小)
- ・外に遊びに行けなかったが、家族と一緒にゲームや料理をした。たくさん家族とふれあった。(中)
- ・久しぶりの部活が楽しく行えたとし、趣味のことがたくさんできた。秋休みを充実させるためにスケジュールを考えて取り組んだ。(中)
- ・普段やらないことに挑戦し、自分の苦手なことを克服できた。(中)

児童生徒が、キッズウイークが充実した要因は次の点だと考えられます。

- ・自分のめあてをもって計画的に過ごす。好きなことや得意なことを続ける、苦手なことに挑戦するなど。
- ・家族の一員としての自覚をもって過ごす。自分から話しかける、活動に誘う、手伝いをするなど。

【質問4】キッズウイークで工夫改善をすべき内容をご記入ください。(保護者より 一部抜粋)

- ・家族で過ごす時間がとれ楽しかった。何か特別なことをするより、家族で過ごせることがうれしい。
- ・規則正しい生活を心がけた。テスト勉強ばかりでは息詰まるため、頑張った後には一人ゲームではなく、家族皆でできるゲームをした。料理を一緒に作る時間をもっと作ってもよかったと思う。
- ・子供にとっては有意義なものであるものの、大人が無理をして休んで時間を捻出しなければならず大変な思いのご家庭も多いと感じる。子供自らが、子供だけで出かけられる場所が増えるといい。
- ・仕事を休めるわけではないので、平日の日中は留守番をしてもらっていた。親が送迎しなくても、友達や地域の人とふれあえる機会がもっとあるといいと思う。
- ・親が共働きだと、何も変わらない。まだ環境が整っていないし、周囲の理解が足りない。むしろ、家に一人にさせたり、昼御飯の用意など、心身ともに負担が増える。
- ・コロナでなかなか地域の活動への参加は難しい。社会全体の認識がないと有意義なものにはなりにくい。

他にも、キッズウイークの期間や、地域の行事との関わりなどについて意見がありました。今後さらに、「子供たちが家庭や地域との関わりの中で自らの可能性を広げ、自立力を高めていくキッズウイーク」となるよう、地域への周知も含めて考えていきたいと思っています。皆様のご協力をお願いいたします。